

授 業 科 目 名 及 び 配 当 学 年	国際経済学 (3 ・ 4 回生配当)	単 位 数	2 単 位
		期 間	前 期
担当者所属・職・氏名	教授・岩本 武和	授 業 形 態	週 2 時 間
テ キ ス ト	特に指定しない		
参 考 文 献	① P.R.クルーグマン&M.オブズフェルド『国際経済』新世社,1996 年 ② 伊藤元重・大山道広『国際貿易』岩波書店,1985 年 ③ 澤田康幸『国際経済学』新生社,2003 年 ④ 若杉隆平『国際経済学(第 2 版)』 2001 年		
オ フ ィ ス ア ワ ー	木曜日12:00－13:00		
成 績 評 価 の 方 法	期末試験		
講 義 内 容			
国際経済学は、広義には、国際貿易論と国際マクロ経済学を含むが、本講義では、国際貿易論を、主として理論的に考察する。講義の内容は、おおよそ以下の通りである。 1. イントロダクション 2. リカード・モデル 3. 特殊的要素モデル 4. ヘクシャー＝オリーソン・モデル 5. 交易条件の決定 6. 規模の経済性と貿易―産業内貿易の理論― 7. 貿易政策の理論 8. 国際貿易システム(GATT=WTOの原則) 9. 地域経済統合 10. 南北問題と経済開発			
本 講 義 と 関 連 の あ る 他 の 科 目	ぜひ履修すべきもの	ミクロ経済学入門、マクロ経済学入門、世界経済論	
	履修が望ましいもの	ミクロ経済学1、2、マクロ経済学1、2、	